

広島 防災建災

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL (082) 228-8250印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号
有限会社 潮流社
TEL (082) 232-5616

定価 55円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「防災建災」の購読料が含まれています。 11月号

無事故の歳末 明るい正月

建設業年末年始労働災害防止強調期間

(令和7年12月1日～令和8年1月15日)

当協会では、年末年始の労働災害の防止を目的に、本年度も12月1日から1月15日までを「建設業年末年始労働災害防止強調期間」と定め、会員各位が取り組むべき事項を盛り込んだ実施要領を作成いたしました。

建設業における労働災害は、会員各位をはじめとする関係者の熱意と日々の自主的な労働災害防止活動により、その発生件数は長期的には減少傾向にあります。しかしながら、全産業の死亡災害の約3割を建設業が占めており、依然として厳しい状況が続いていることに変わりはありません。

広島県内における建設業の労働災害の発生状況は、9月末時点で、死亡者数が5人で前年同期と同数になっており、事故の型別では、墜落・転落災害が3人、おぼれ災害が1人、熱中症が1人となっています。(7ページの表をご参照ください。)

休業4日以上死傷災害は、9月末時点で、210人であり、前年同期より9人減となりましたが、事故の型別では、墜落・転落災害が圧倒的に多く、前年同期より3人増の69人となり、墜落・転落災害が全体に占める割合が高くなっていると言えます。

例年12月から1月にかけては労働災害の多発する期間であり、特に今年は過去にない猛暑・酷暑を経て、秋を感じられないまま冬を迎えて寒冷下での作業を行うことになることや工事の輻輳化・逼迫化といった作業環境面でのリスクも懸念されるところです。

特に年末年始は、長期の休暇前の慌ただしい中での作業や生活リズムが戻らない中で作業が行われることがあるなど、労働災害のリスクが更に高まることが懸念されます。

このような状況を踏まえ、今一度、自社の労働災害防止活動の取組みの再確認を行い、令和5年に策定した第9次建設業労働災害防止5か年計画の重点事項を踏まえた、リスクアセスメントの確実な実施、「建設業労働安全衛生マネジメントシステム」(コスモス)の積極的な導入・運用、重篤度の高い労働災害を減少させるための重点対策の推進、安全衛生教育の推進、高齢労働者の労働災害防止対策、メンタルヘルス対策、及び化学物質や石綿等による健康障害の防止対策の推進などについても取組みを進めていただきたいと思います。

会員各位をはじめ関係者が一丸となって、本実施要領に示された事項に取り組んでいただき、「無事故の歳末、明るい正月」のスローガンの下、無事故・無災害で新しい年を迎えられますよう、心より祈念申し上げます。



目次

- | | |
|--|--|
| ☐ 無事故の歳末 明るい正月 1
建設業年末年始労働災害防止強調期間 | ☐ 全国労働衛生週間にパトロールを実施 4・5 |
| ☐ 令和7年度 建災防協会長安全衛生表彰受賞者名簿...2
優良賞(7件)
個人賞(8件) | ☐ 過労死等防止対策推進シンポジウムについて 6 |
| ☐ 広島労働局長着任ご挨拶 3 | ☐ 労働発生災害状況 7 |
| | ☐ 令和7年度講習計画 8 |

令和7年度 建災防協会長安全衛生表彰受賞者

広島県支部の令和7年度の建設業労働災害防止協会長表彰は、次の方々が受賞されました。10月2日(木)にワールド記念ホール（神戸市）で開催された第62回全国建設業労働災害防止大会 in 兵庫の総合集会において表彰されました。心からお祝い申し上げます。

優良賞（7件）

種 別	事 業 所 名	分会名
会 社	株式会社高原設備工務店	広 島
会 社	株式会社津田建設	三 原
会 社	共栄建設株式会社	三 次
工 事 現 場	前田建設工業株式会社中国支店 （仮称）広島市中区南千田東町計画（B敷地）	広 島
工 事 現 場	極東興和株式会社広島支店 令和4～6年度広島高速1号線3橋床板取替工事	広 島
工 事 現 場	株式会社増岡組 カワソーテクセル広島工場増築計画	呉
工 事 現 場	株式会社前田組 総合倉庫新築工事	福 山

個人賞（8件）

種 別	氏 名	事 業 所 名	分会名
功 労 賞	鈴 木 悟	株式会社竹中工務店広島支店	広 島
功 労 賞	雲 地 辰 明	株式会社雲地建設	三 原
功 労 賞	河 本 泰 行	株式会社堀田組	尾 道
功績（委 員）	佐々田 健	佐々田土建株式会社	福 山
功績（委 員）	岡 本 雅 之	占部建設工業株式会社広島支店	廿日市
功績（安推者）	藤 原 健 司	三和工業有限会社	三 次
功績（所 長）	西 本 朋 彦	錦建設株式会社	広 島
功績（所 長）	上 田 正 博	田村建設株式会社	呉



着任のご挨拶

広島労働局長 宮 原 真太郎

この度、10月1日付けで広島労働局長に着任いたしました宮原です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

建設業労働災害防止協会広島県支部並びに会員の皆様には、日頃から労働行政の運営、とりわけ労働災害の防止と労働者の健康保持増進に格別の御理解と御協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、広島労働局におきましては、建設業の労働災害防止対策として、令和5年3月に策定した広島第14次労働災害防止推進計画に基づき、墜落・転落災害を防止するためのリスクアセスメント実施の推進等の施策を進めているところです。

しかしながら、広島県内の建設業における令和7年の労働災害発生状況は、9月末までの速報値で、死亡者数は前年同期比で同数の6人、休業4日以上之死傷者数は前年同期比で9人減とはいえ210人となっております。

とりわけ、1月にはつり足場の崩落により5人が死傷する重大災害が発生したほか、9月の死亡者数が熱中症による死亡災害を含め3人となっている等、死亡災害の増加が懸念される状況です。

こうした状況の中、労働災害を減らし、労働者一人一人の命を守り、安全に働くことができる職場環境を築くためには、広島第14次労働災害防止推進計画に基づく対策を着実に推進することが重要です。引き続き墜落防止などの基本的な労働災害防止対策について、確実にお取り組みいただくようお願いいたします。

また、本年の通常国会において、労働安全衛生法等が改正され、来年1月以降順次施行されます。この改正内容は、今後の建設業における安全衛生対策を進めていくに当たり極めて重要なものとなっておりますので、改正法の周知と円滑な施行に引き続き格段の御協力をお願いいたします。

社会のインフラを支える建設業は世の中になくてはならない存在ですが、一方で労働者の高齢化や人手不足、原材料費のコスト高等、建設業を取り巻く環境は厳しいものと承知しております。広島労働局では、ハローワークにおける職業相談・紹介業務や、リ・スキリングによる能力向上支援、賃金引上げに向けた環境整備支援等の施策を進めているところです。これらの施策の効果的な推進につきましても、貴支部並びに会員の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、貴支部のますますの御発展と会員の皆様の御繁栄を祈念申し上げ、着任の挨拶といたします。

分会で安全パトロールを行いました!

全国労働衛生週間行事の一環として、各分会で工事現場の安全パトロールを行いました。

【広島分会】10月7日に東区、西区、南区、中区、東広島の5班に分かれ、広島中央労働基準監督署と合同で安全パトロールを実施し、労働基準監督署長及び署員、公共工事の発注者である広島市の職員と建災防から分会役員、安全指導部会員のほか広島県支部職員及び安全管理士を含め総勢51名が参加しました。

安全パトロールは、高速道路下部工工事、マンション新築工事（2現場）、流通関係施設新築工事、一般国道道路改良工事の5現場で実施しました。

各現場では、工事概要を説明していただいてから現場に向かい、安全衛生管理体制や墜落・転落災害、飛来・落下災害、感電災害等の防止対策を重点的に点検しました。猛暑が続いていたこともあり、どの現場でも熱中症対策を継続していました。

整理整頓はどの現場も行き届き、墜落・落下養生も概ね良好であり、安全通路も確保されており、脚立に「天板に乗るな危険」のボードが掛かっていたり、掲示物に外国語の表記もあるなど工夫のある危険の見え方が進められていました。パトロール後の講評では、小さな段差や路ばい線が気になった、取り付けたまのワイヤーが誤使用されないか気になった、水平ネットのロープ部分をフックに掛けていない箇所があった、中さんが外されたまま放置されている箇所があった、交差筋交いにフックを掛けている作業員がいた、蓋が開いたままの分電盤が散見された、吹付塗料で表示が読みにくくなった分電盤が散見された、小型移動式クレーンの鍵を掛けたまま運転席を離れているケースがあったなどの指摘があり、改善をお願いしました。



（高速道路下部工工事）



（マンション新築工事）



（流通関係施設新築工事）



（一般国道道路改良工事）

【呉分会】10月9日に呉分会安全指導者5名により、消防関係施設建設工事の安全パトロールを実施しました。近隣対策として騒音対策やトラブルを回避しながら工事を進めており、作業員の体調管理等も徹底管理していることもチェックリスト等で確認できました。無事故・無違反で引き渡しができるようお願いしました。



（消防関係施設建設工事）



（消防関係施設建設工事）

【福山分会】9月17日に管内3地区で、建築工事2現場、土木工事1現場を福山労働基準監督署、広島県東部建設事務所、福山市、福山分会安全指導者の総勢23名により、男子学生寮改築工事、ポンプ場建設工事、マンション新築工事の3現場で安全パトロールを実施しました。

各現場とも墜落・転落災害の防止対策等の重点対策が徹底されており、熱中症対策も継続しつつ表示・掲示も多言語を用いる等の工夫がなされていました。パトロール後の講評では、躯体と足場の隙間に落下養生のない箇所があった、ロングスパンエレベーター周りに壁つなぎが不足していた、延長コードに規格外品があった、塗装仕上げで小幡ネットを外したまま復旧していない箇所があった、鉄筋の先に安全キャップを設けるべき、高速カッター等の火花に対する防火対策を講ずるべき、防じんマスクの使用状況を把握管理すべき、有機溶剤系の材料等はSDSを活用して保管管理を徹底すべきなどの指摘があり、改善をお願いしました。



（男子学生寮改築工事）



（ポンプ場建設工事）

【三原分会】10月8日に三原労働基準監督署職員、建災防安全管理士、三原分会安全指導者2名の計4名により、町道道路災害防除工事（法面对策）、地方港湾海岸保全施設工事の2現場の安全パトロールを実施しました。

各現場とも安全衛生管理体制は良好であり、墜落・転落災害、飛来・落下災害、重機災害の防止対策及び熱中症対策等を継続するようお願いするとともに、丁張り時の落下防止に気を付けること、歩行者（第三者災害）に気を付けることをお願いしました。



（町道道路災害防除工事）



（地方港湾海岸保全施設工事）

【尾道分会】10月6・7日に、尾道労働基準監督署（署長・安全衛生課長）、尾道分会安全指導者・視察員の総勢15名の参加により、高校校舎改修工事、町道法面改修工事、地方道交通安全施設整備工事、消防関係施設新築工事、市道排水路修繕工事、会社倉庫新築工事、低層住宅新築工事、配水池築造工事、市道管渠築造工事の9現場で合同安全パトロールを実施しました。

それぞれの現場において、墜落・転落災害、重機災害の防止対策等が徹底され、作業計画や作業手順の策定も良好であり、地域住民や学生など第三者災害の防止対策も含め良好な状態を継続するとともにメンタルヘルスの取り組みを検討することをお願いしました。パトロール後の講評では、屋根上表面の親綱設置位置を手前側に移動すべき、屋根の渡り段差を解消すべき、足場の壁つなぎ、控え、火打ち等を増設すべき、足場の立入禁止区域は掲示物で明示すべきなどの指摘があり、改善をお願いしました。



（会社倉庫新築工事）



（配水池築造工事）

お忙しい中、安全パトロール実施にご協力いただきました関係者の皆様及びご対応いただきました事業場の方々に感謝申し上げますとともに、工事完成までの無事故・無災害を祈念申し上げます。

広島会場



毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策 推進シンポジウム



過労死をゼロにし、健康で充実して
働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料

事前申込

日時

2025年**11月25日(火)**
14:00~16:00 (受付13:30~)

会場

広島YMCA国際文化センター
本館B1F 国際文化ホール
(広島市中区八丁堀7-11)

基調講演

職場のハラスメント
～なぜ起こり、どう対処すべきか～

滋賀大学名誉教授 **大和田 敢太** 氏

◎特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

二次元バーコードを
読み込んで下さい。

主催：厚生労働省 後援：広島県、広島市、広島弁護士会

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護士全国連絡会議
過労死等防止対策推進シンポジウム広島実行委員会

令和6年・令和7年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和7年9月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ 巻き込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	おぼれ	高温・低温 の物との 接触	有害物 との 接触	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 6 年	(1) 66		12	(1) 15		7	30	14	5		(1) 4		(2) 5	6	17	1	(5) 219
令和 7 年	(3) 69		8		8	15	18	16	1	(1) 1	(1) 12			9	16	2	(5) 210

() 内は、死亡で内数

令和6年・令和7年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和7年9月末)

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和6年			令和7年			増減数	令和6年			令和7年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	3	771	774	4	721	725	-49	1	72	73		52	52	-21	-28.8	7.2
呉	2	172	174		184	184	10	2	10	12		13	13	1	8.3	7.1
福 山	6	503	509	2	479	481	-28	1	52	53	1	48	49	-4	-7.5	10.2
三 原	1	162	163		141	141	-22	1	11	12		13	13	1	8.3	9.2
尾 道		131	131	1	142	143	12		13	13	1	16	17	4	30.8	11.9
三 次		165	165	2	125	127	-38		22	22	1	18	19	-3	-13.6	15.0
広 島 北	1	282	283	2	311	313	30		18	18		29	29	11	61.1	9.3
廿 日 市	2	251	253	2	207	209	-44		16	16	2	16	18	2	12.5	8.6
合 計	15	2,437	2,452	13	2,310	2,323	-129	5	214	219	5	205	210	-9	-4.1	9.0

令和7年 建設業死亡災害発生状況

広島労働局 (令和7年9月末)

No.	発生月	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	1 月	建設業	とび工	男	20代	1年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。
2	1 月	建設業	とび工	男	40代	1年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。
3	5 月	建設業	管理者	男	50代	31年	おぼれ	水	ダムの点検作業を行っていたところ、足を滑らせ、斜面を転落し河川内で溺死した。
4	9 月	建設業	解体工	男	50代	20年	墜落・転落	建築物・構築物	建物の解体作業において、3階窓から7メートル下の地面に墜落した。
5	9 月	建設業	管理者	男	50代	12年	高温・低温 の物との 接触	高温・低温 環境	昼休憩後、現場の片付け作業中に被災者の姿が見えなくなったため、同僚が探したところ、軽トラックの社内で倒れている状態で発見された。

令和7年度講習計画 (令和7年10月～12月末までの計画)

講習名		実施場所	受付分会	開催日		
				11月	12月	1月
技能講習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部		11～12	
		三原市	三原分会	26～27		
	型枠支保工の組立て等作業主任者	呉市	呉分会		2～3	
	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部	17～19		
	建築物等の鉄骨の組立て等	広島市	県支部			27～28
	木造建築鵜物の組立て等	福山市	福山分会			28～29
特別教育・準じた教育	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	広島市	県支部	25～26		
	足場の組立て等特別教育	広島市	県支部		9	
		福山市	福山分会	14		
	低圧電気取扱業務	呉市	呉分会			15
	巻上げ機(ウインチ)運転業務	福山市	福山分会			20
	自由研削と石取替え等業務	呉市	呉分会		11	
		福山市	福山分会	18		
	石綿取扱い作業従事者	広島市	県支部		1	
		広島市	県支部			20
	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	福山市	福山分会		11	
能力向上・安全衛生教育		三原市	三原分会	11		
	現場管理者統括管理	福山市	福山分会		4	
	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	広島市	県支部			23
		福山市	福山分会		10	
	施工管理者のための足場点検実務者研修	広島市	県支部			23
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	19～20		20～21
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	広島市	県支部			14
	斜面の点検者に対する安全教育	呉市	呉分会	13		
	安全衛生推進者能力向上教育(初任時)	福山市	福山分会	12		
	建設業における化学物質管理者講習	広島市	県支部		8	
建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)		県支部	*要請により、随時実施			

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

振動工具取扱作業従事者

**令和7年度登録講習計画 (令和8年1月～令和8年3月末までの計画)**

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)	実施場所	受付	1月	2月	3月
	広島市	県支部	—	18～19	—

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付開始日は開催日の2ヶ月前の当日です。

(但し、土・日・祝日の場合は翌営業日とします。)

詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

<https://www.jcosh-hiroshima.jp/> 建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会(082)228-8252

呉分会(0823)22-6886

福山分会(084)924-4320

三原分会(0848)63-9920

尾道分会(0848)22-8918

三次分会(0824)62-4391

廿日市分会(0829)31-0196